令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

団体名	北庄内食援隊		
事業名	食支援を通じて高齢者の居場所づくり		
助成事業区分	協働助成事業　テーマ希望型 【岡崎医療お節介プロジェクト　一人暮らしの高齢者(もしくは老老世帯)の日常生活の見守り活動支援】		
団体の所在市町村	山形県酒田市	事業費	404,316 円
		うち助成金額	352,148 円
事業実施期間	令和７年７月６日～令和８年２月２８日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

近年、高齢者の独居、閉じこもりのような社会的フレイルが身体的フレイル（フレイル・オーラルフレイル）の始まりと言われている。酒田市も高齢化率が高い現状があり、このような状態にある方から積極的に参加いただき、フレイル予防の機会としたい。嚥下に障害があり困っている方へ助言を行ったり、参加の様子を観察して問題になりそうな場合、早期にケアマネジャー等に繋げる。また、在宅高齢者やその家族を対象にやわらか食の料理教室を開催し、調理力の向上とともに料理のレパートリーを広げ、食べる喜びにつなげたい。食の都庄内で最後まで美味しく楽しく口から食べることを諦めない為、医療・福祉・介護の多職種だけでなく異業種（料理人・生産者・地元大学など）と一緒に”地域全体で地域を支える”活動を行っていく。

（実施内容）

① 地域食堂やわらかふぇCome×comeの開催（３回）

開催地・会場を固定せず、閉じこもり防止、友達作りの機会、さらに口腔-栄養-運動・リハビリの重要性の啓蒙と三位一体のアプローチを行いながらフレイル予防の機会とする。

＜第１回＞７／６（日）遊佐町生涯学習センター
＜第２回＞11／１６（日）庄内町余目第一まちづくりセンター
＜第３回＞２／８（日）琢成学区コミュニティ防災センター
各回の内容：【１】食に関する講話　【２】レクリエーション「パタカラ選手権」
【３】みんなで会食「季節の食材を使ったやわらかフレンチ」

②やわらか食の料理教室「やわらかふぇCome×Comeクッキング」の開催（２回）

※商業施設いろは蔵パーク内キッチンスタジオiGotで開催し市民へのPRも出来た。
在宅高齢者やその家族に向けて、家庭でも実践できるメニュー内容とした。

＜第１回＞１０／５（日）
内容：やわらか栗ごはん、サバーグの和風あんかけ、里いものおろし煮
＜第２回＞１２／２１（日）
内容：カップケーキ寿司、天ぷらの揚げだし、ゆっくり食べるクリームソーダ

③市民の健康増進を目的としたイベント「なかまち健康まつり」への出展

１０／１２（日）本間病院前の広場にて
内容：「自家製やわらかパン（やわらかふぇにて提供中）」と「㈱桔梗屋織居おかゆ大福」の試食と、嚥下食についての啓蒙活動。





事業の成果	① やわらかふぇ参加者： 第1回15名（リピーター5名）、第2回27名（リピーター6名） 第3回15名（リピーター9名）、延べ参加者57名（リピーター20名） ※リピーターの定着とあわせて新規参加も増えている。 ②かむかむクッキング参加者： 第１回8名、第２回9名、延べ参加者16名（かふぇにも参加のリピーター3名） ・開催地を酒田から遊佐町と庄内町にも拡大することが出来、嚥下食に大変興味を持たれた。庄内町では、介護家族者交流会事業と一緒に開催し、次年度も要望をいただいている。 ・実際に嚥下障害のある方やその介護をする当事者の参加が増えてきている。 ・参加者の楽しみやリフレッシュなど外出の機会への貢献、研修や情報交換の場として重宝されている。
今後の展望	・閉じこもり防止がフレイル予防に繋がること、食の大切さ、最後まで口から食べる事を諦めないなどを市民に啓蒙する機会として活動を継続したい。そのための資金調達や、まだ参加したことの無い方へのアプローチには課題が残る。 ・「『食べたい』『おいしそう』と感じることから食欲などの意欲に繋がると実感、食にまつわる環境づくりも大切だと感じたことから、当事者も介護者も一緒に外食を楽しめる機会を作りたい。そのためにホテルのシェフとレストランで嚥下食を提供するバリアフリーのお食事会開催を計画中。 ・上記実施し、地域に嚥下調整食の周知や関心を持ってくれる料理人を増やし、当事者も介護者も一緒に笑顔で食事が出来る飲食店を増やすことに寄与していきたい。







<u>団体概要</u>
団体名　北庄内食援隊
代表者　大沼寛
「人生の最期まで口からおいしく、楽しく食べてもらいたい」という情熱を持った医療・介護・調理師・行政関係者などの有志が集まって活動しております。

令和７年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	食支援を通じて高齢者の居場所づくり
団体名	北庄内食援隊

１　収入の部

（単位：円）

区分	精算額	内容
県補助金	352,148	令和７年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入	52,000	①参加費500円×74名 ②11/16庄内町謝金15,000円
その他収入	168	※１ポイント１円
自己資金		
合計	404,316	

２　支出の部

（単位:円）

区分	精算額	内容
謝金		
旅費	51,500	500円×71回（当日運営） 500円×11回（前日調理）500円×21回（事前打合せ）
印刷製本費	8,820	
消耗品･材料購入費	209,486	おわん食器、食材等
通信運搬費		
保険料	4,750	
使用料	41,990	調理室・会場使用料
人件費	87,000	1000円×71回（当日運営） 500円×11回（前日調理）500円×21回（事前打合せ） ※前日と事前打合せは短時間のため0.5回換算
(委託費)		
(備品購入費)		
(修繕費)		
その他	770	手数料
合計	404,316	